



新型コロナウイルス感染症による未曾有の災禍のなか、2020年における本会の事業もリモートでの開催や中止を余儀なくされており、懇談会ニュースのお届けも久しぶりとなりました。この間会員企業のみなさまにおかれましても、この難局に立ち向かわれておられていることと存じます。

さて、2021年4月に就任されました東京高専校長 谷合俊一先生よりご寄稿いただきました。



東京高専校長 谷合 俊一

本年4月から東京高専の校長となりました谷合俊一です。本校着任前は文部科学省や地方公共団体で約30年、教育行政に携わってきました。その間、国内外の大学にも合計3度勤務し、教育現場の状況を自分の目で見てまいりました。これまでの勤務で得た知識や経験を活かし、学校運営に精一杯務めてまいります。なお、出身はあきる野市(旧五日市町)ですので、学校周辺の地域のことは子供のころからよく存じています。故郷に戻ってきた気持ちで、技術懇談会会員の企業の皆様とも連携し、地域に根差した学校づくりに取り組みたいと思っています。

東京高専は1965年(昭和40年)に開校し、半世紀を越える歴史の中で、約8,400名の卒業生を社会に送り出してきました。2021年(令和3年)3月には、本科と

専攻科合わせて210名が卒業・修了し、それぞれの進路を歩み始めました。このうち、本科では102名が企業等に就職し、81名が本科専攻科や他大学の3年次に進学しました。また、専攻科では9名が就職し、12名が大学院に進学しました。

高専卒業生は、5年間(専攻科を含めると7年間)の高専教育を通じて、専門知識を修得するだけでなく、困難な課題に真摯に取り組む姿勢、問題解決へのプロセスを論理的に考える力、課題を的確に解決する実行力など、これからの技術者や研究者として必要な資質・能力を身に付けます。この「真摯な姿勢」、「論理的な思考力」、そして「的確な実行力」。高専卒業生がこれらを身に付けていることにより、就職先の企業等から高い評価をいただいております。

本校の教育の特色についてご紹介します。近年、科学技術の進展、少子高齢化、グローバル化など、私たちが取り巻く環境は急速に変化しています。本校では、こうした状況に的確に対応できる人材を育成するため、「社会実装教育」に取り組んでいます。

「社会実装教育」とは、社会の様々な課題を解決するためのプロトタイプ(試作品)を作り、それを実際に企業や公的施設で使用して評価いただき、その結果を受けてさらに改良するという一連の取り組みを高専の学生が主体的に実施するものです。本校ではこれを4、5年次のカリキュラムに必修科目として組み込んでいます。学生たちはこのプロジェクトを経験することで、自ら考えて行動する力とユーザーとつながる力を身に付けていきます。

このような本校の教育実践を進める中で、学生たちは、各種のコンテストでも目覚ましい活躍をみせています。これまでも高専ロボコン(ロボットコンテスト)で全国大会出場などを果たしておりますが、令和2年度

には、高専プロコン(プログラミングコンテスト)全国大会において、最優秀賞・文部科学大臣賞を獲得しました。また、高専ディーラーニングコンテストにおいても最優秀賞を獲得しており、この学生たちはその後、副賞の起業資金を活用して自らベンチャー企業を設立しました。こうした各種コンテストについても、積極的に支援してまいります。

本校は、我が国の未来を担う優れた技術者の育成を目指し、教職員一同、全力を挙げて学生の支援に努めてまいります。また地域とともにある高専であり続けたいと願っています。技術懇談会の会員企業の皆様におかれては、東京高専の学生のため、ぜひインターンシップの受け入れや社会実装教育へのご協力など、今後とも東京高専へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



令和3年度総会及び特別講演会のご案内



定期総会及び特別講演会を下記により開催いたします。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から原則リモートによる開催とさせていただきます。詳細は同封の開催案内でご確認願います。

<定期総会>

1. 日 時 令和3年7月27日(火)
14時30分～15時20分
(受付14時00分～)
2. 場 所 八王子市学園都市センター 12階
第5セミナー室
(JR八王子駅前 八王子オクトール)

<特別講演会>

- 開催時間 15時30分～16時30分
講師 神戸大学産官学連携本部
特命教授 竹内俊文氏
テレビ東京「ガイアの夜明け」(6月4日)
に出演 「涙で乳がんを検出する」

事務局から

新しい年度がスタートしました。まだまだコロナ感染症対策をとっての活動となりますが、ワクチン接種が進みかつての日常を取り戻すまで頑張りましょう。また、今後の垂活動に向け忌憚のないご意見、ご要望をお寄せ下さい。

事務局のメールアドレスは、info@gizyutsuoon.comです。



技術懇談会の更なる発展のため新たに入会していただける企業(個人会員)を募集しております。会員企業のみなさまからのご紹介をお待ちしております。